

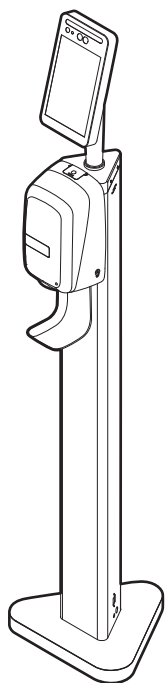
顔認証手指衛生システム

プロテゲートモニター

取扱説明書

型式 UD-PGM-2

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。本紙をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、ご使用になる方がいつでも確認いただける場所に保管してください。
ご不明な点は、当社「お問い合わせ窓口（裏表紙に記載）」までお問い合わせください。



目次









安全上のご注意	1
各部の名称	4
使用方法	6
<ul style="list-style-type: none"> • 管理者登録 (ログイン) • 設定 <ul style="list-style-type: none"> ユーザー管理 インポート/エクスポート システム設定 リセット デバイス情報 再起動 • パソコン用ソフト <ul style="list-style-type: none"> ソフトのダウンロード • 日付・時刻設定 	
プロテゲートモニター用タブレット	
商品仕様	25
アフターサービス	26
お問い合わせ窓口	裏表紙

梱包内容

- プロテゲートモニター用タブレット本体 1
- プロテゲートモニター用ACアダプター 1
- コネクタ&工具 1セット
 - コネクタ (予備) 2
 - 六角レンチ 1
 - 六角星形ドライバー (T15) 1
- 取扱説明書 (本紙) 1
- 据付説明書 1


ご使用前に、この「安全上のご注意」を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
 ここには、ご使用になる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守り
 いただくことを説明しています。


■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。


 警告	誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	安全上の注意		行為を禁止する記号です。	例:  
 注意	誤った取り扱いをしたときに軽傷、または家屋・家財などの損害に結びつくもの			行為を強制、指示する記号です。	例:  


設置上の注意


警告


 本紙で指示した規格以外での設置は行わないでください。
 火災、けが、事故、故障の原因になります。


 直射日光の当たる場所、高温になる場所での使用、保管、放置はしないでください。
 誤作動、変形、故障、火災などの原因となります。


 火気や火花が出る器具の近くでの使用、保管、放置はしないでください。
 火災、やけど、故障などの原因となります。


 本製品は防水/防塵性能は有していません。
 水などの液体が掛かる場所、湿気、ほこり、砂の掛かる場所での使用、保管、放置はしないでください。
 感電、火災、やけど、けが、故障などの原因になります。

 湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口近くなど、温度が急激に変化する場所では使用しないでください。
 感電、火災、やけど、故障などの原因になります。

 寒い場所から暑い場所への移動など、急激な温度変化をさせないでください。
 感電、火災、やけど、故障などの原因になります。

 火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。
 火災、やけど、けがなどの原因になります。

 ディスペンサーを連動させる際は、ディスペンサーの「取扱説明書」に従い、設置してください。
 感電、火災、やけど、けが、故障などの原因になります。

 段差のない水平な場所に設置する。
 転倒による、けが、破損、故障などの原因になります。

使用上の注意



本紙で指示した規格以外での使用は行わないでください。
火災、けが、事故、故障の原因になります。



水などの液体を掛けないでください。
火災、やけど、けが、感電、故障などの原因になります。



水などの液体で濡れた手で触らないでください。
感電、故障などの原因になります。



砂などが付着した手で触らないでください。
けが、感電、破損、故障などの原因になります。



外部接続端子や電源ジャックに水などの液体、異物を入れないでください。また、ほこりが内部に入らないようにしてください。
火災、やけど、けが、感電などの原因になります。



鋭利なもので擦ったり、鋭利なものを刺したり、強い圧力や衝撃を加えるなど過度な力を加えないでください。
火災、けが、感電、故障などの原因になります。



カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないでください。
火災、やけど、けが、故障などの原因になります。



ディスプレイ部やカメラのレンズが破損した場合には、割れたガラスや露出した製品内部に注意してください。
やけど、けが、感電などの原因になります。



本製品を使用する際は、当社指定のACアダプターを使用してください。
感電、火災、故障、誤作動などの原因になります。



濡れた手でACアダプターを触らないでください。
感電、火災、やけど、けが、故障などの原因になります。



ACアダプターの電源プラグは定期的に掃除をしてください。
ほこりが付着した状態で使用すると、感電、火災、やけどなどの原因になります。



ACアダプターをコンセントに繋いだ状態でケーブルに過度な力を加えないでください。
感電、火災、やけど、故障などの原因になります。



使用中に布などで覆ったりしないでください。
火災、やけどなどの原因になります。



ディスペンサーを使用する際は、ディスペンサーの「取扱説明書」に従い、使用してください。

感電、火災、やけど、けが、故障などの原因になります。



絶対に分解、修理、改造はしないでください。

けがや感電、故障の原因になります。お買い求めの販売店、または当社のお問合せ窓口にご相談ください。



廃棄の際は、各自治体の廃棄ルールに従ってください。

使用上の注意



注意



お手入れの際は、ACアダプターをコンセントから抜いてください。

感電、火災、やけど、けがなどの原因になります。



お手入れの際は、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

破損、けが、故障などの原因になります。



本製品の上に物を置かないでください。

けがの原因になります。



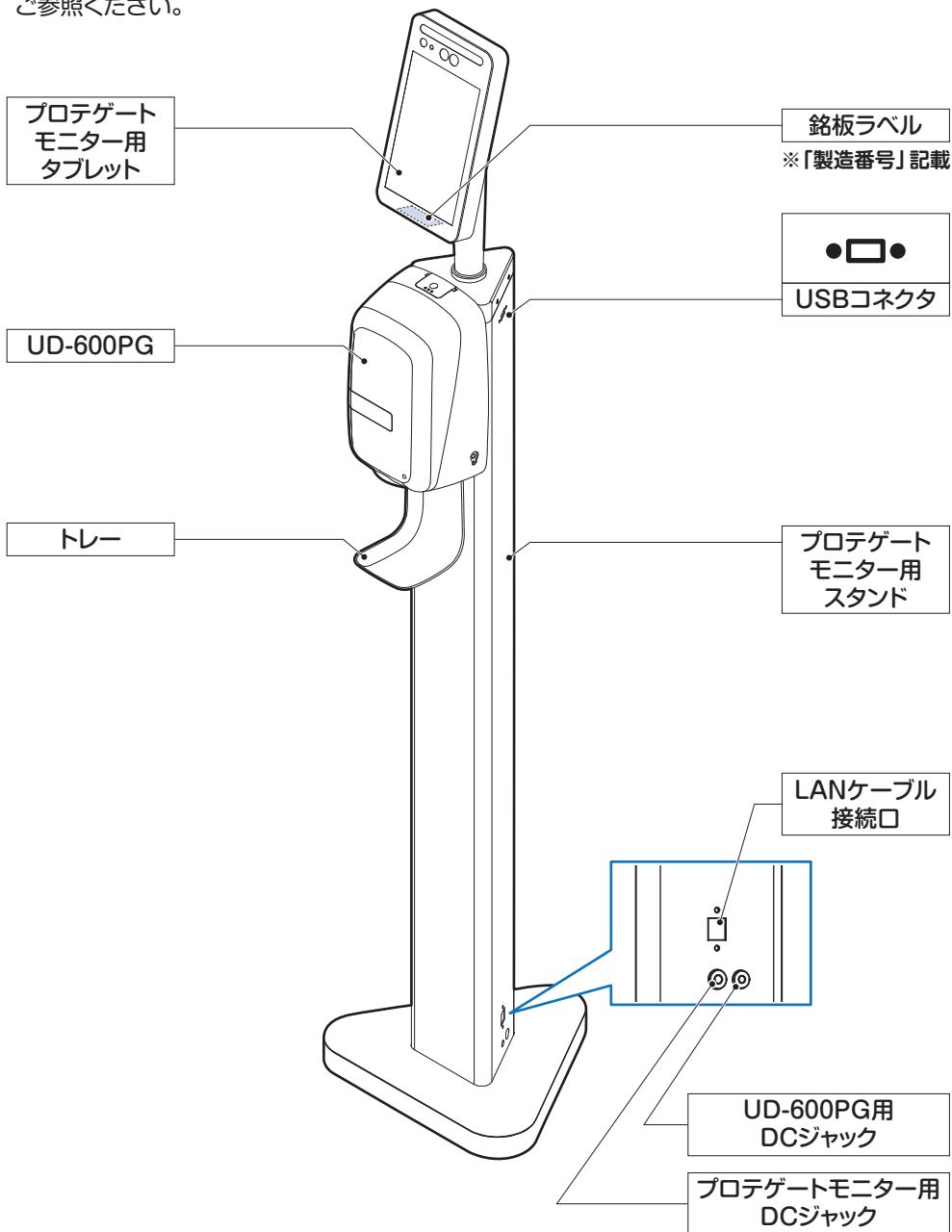
長期間使用しない時は、ACアダプターをコンセントから抜いてください。

感電、火災、やけどなどの原因になります。

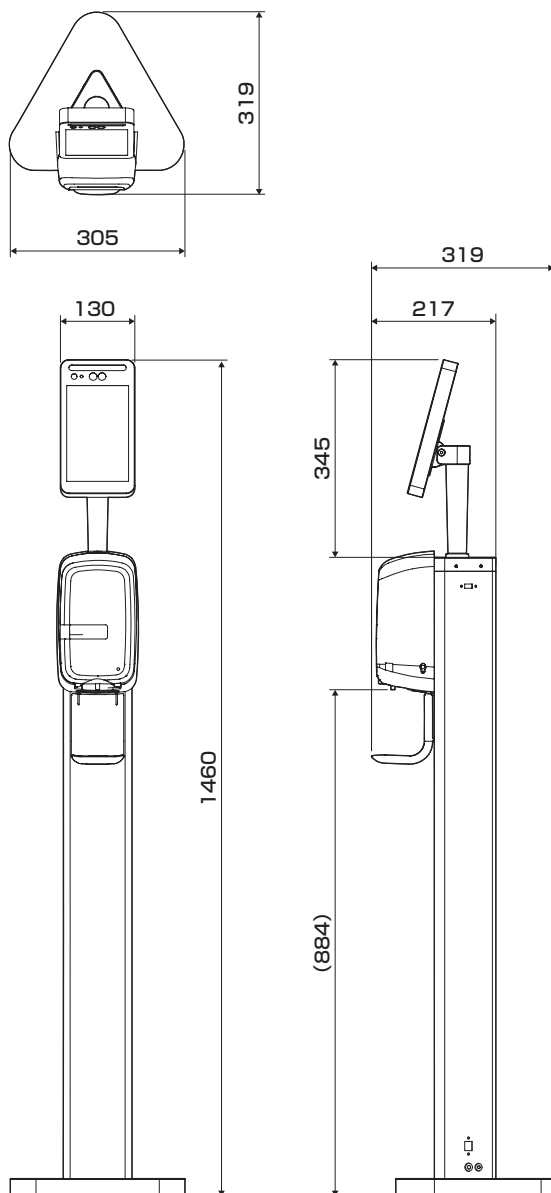
●お手入れ方法

カメラが汚れた場合、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

組立方法は据付説明書をご参照ください。



外觀寸法図



寸法単位:mm (小数点以下切り上げ)

管理者登録 (ログイン)

タブレットをスタンドに設置後、タブレット用のACアダプターを接続すると電源が入ります。

メイン画面の任意の場所を3秒以上長押しすると、ログイン画面がポップアップします。

初期設定のIDとパスワードでログインします。

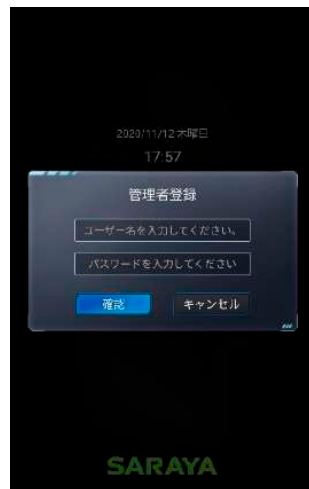
初期設定のID・パスワード

ID…saraya

パスワード…561234

ログイン後、任意のパスワードを設定します。

「確認」をタップし、管理者IDとパスワードの設定を完了します。



設定

「ユーザー管理」、「インポート / エクスポート」、「システム設定」、「リセット」、「デバイス情報」の5つの機能があります。



1 ユーザー管理

タブレットで、ユーザー情報（氏名、写真を含む）を登録・確認ができます。

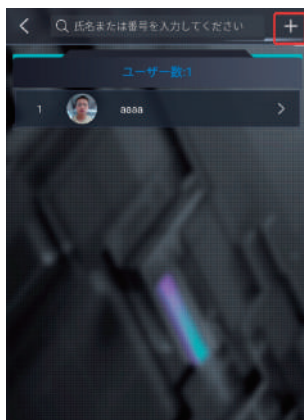
※番号は、社員No.など任意の番号が入力できます（番号は、入力しなくても使用できます）。

※ICカード番号は、本品の基本仕様では使用できません。

パソコンにて登録や確認もできます（プロテゲートモニター用PCソフトの取扱説明書をご参照ください）。



①ユーザー管理を押す



②「+」を押し、ユーザー追加



③ユーザー情報を入力の上、追加を押す

2 インポート/エクスポート

ユーザーデータインポート
ユーザーデータエクスポート
通行履歴



■ユーザーデータインポート

[1] USBメモリーから一括登録する場合

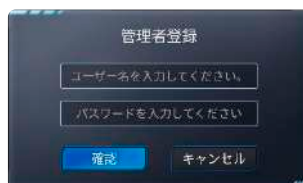
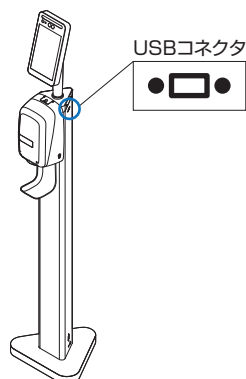
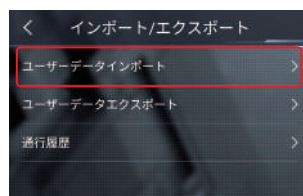
登録するユーザーデータ (画像データ) を USBメモリーに保存の上、以下の方法で登録します。

※登録するユーザーデータは、同一フォルダに保存しておきます。

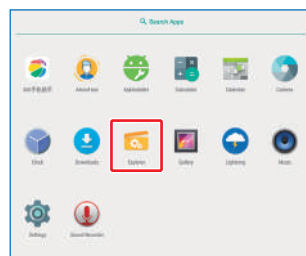
①USBメモリーをプロテゲートモニター用スタンドのUSBコネクタに差し込みます。

②ホーム画面を3秒長押し、管理者登録 (ログイン画面) を表示させて、ログインIDとパスワードを入力します。(P6参照)

③設定画面から「ログアウト」を押し、ポップアップした画面の確認をタップし、Android™ OS画面に入ります。



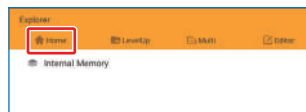
④「Explorer」をタップします。



⑤USBをタップして、顔認証用の画像データを表示します。(フォルダ分けしている場合は、データを保存しているフォルダ内を表示させてください。)



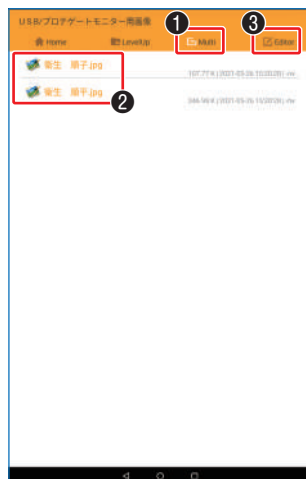
※USBが表示されていない場合は画面左上側の「Home」アイコンをタップします。



①「Multi」アイコンをタップします。

②登録する画像データを選択します。選択したデータの文字がオレンジに変わっていることを確認してください。(複数の画像を選択する場合は、登録させるデータをすべてタップして選択します。)

③選択が終わったら、「Editor」アイコンをタップし、サブメニューから「Copy」を選択します。



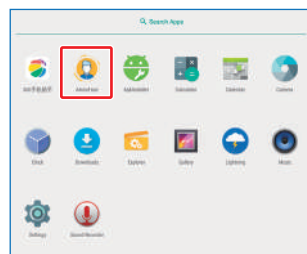
⑥ユーザーデータのコピーができれば「Home」アイコンをタップしてホーム画面に戻ります。



- ⑦ユーザーデータの貼り付けをします。
「Internal Memory」をタップします。
「AIDoor_Import_Person」をタップします。
画面右上の「Editor」タップするとサブメニューがでますので、「Paste」をタップしてデータを貼り付けます。



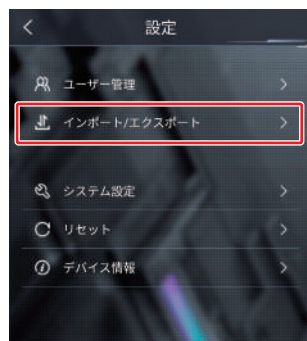
- ⑧<<をクリックしてAndroid™ OS画面に戻ります。
⑨AinnoFaceをタップしアプリを起動します。



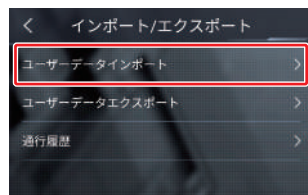
- ⑩ホーム画面を3秒長押し、管理者登録（ログイン画面）を表示させて、ログインIDとパスワードを入力します。（P6参照）



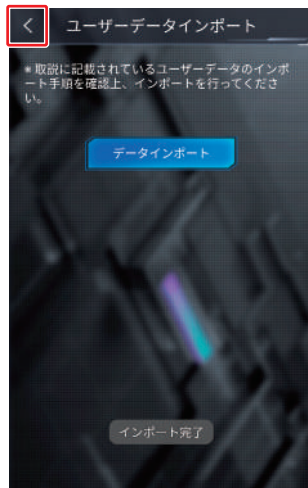
- ⑪設定メニューから「インポート/エクスポート」をタップします。



⑫ ユーザーデータインポートをタップしてからデータインポートをタップし、自動的にインポートします。



⑬ インポート完了表示がでたらユーザーデータ登録完了です。左上の矢印をタップして認証画面に戻ります。



[2] タブレット本体内に保存されている エクスポートデータを使用する場合

※ 同一タブレットでの作業の場合は、USBメモリを使わずに、タブレット本体内に保存されたエクスポートデータ (P13参照) を活用して登録することが可能です。

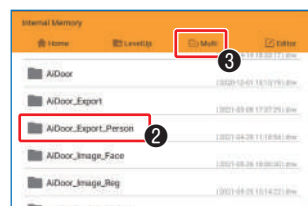
① 「AIDoor_Export_Person」に保存されたデータを「AIDoor_Import_Person」に移動します。

USBメモリから一括登録の②～④と同じ手順でExplorerアプリを起動します。

① 「Internal Memory」をタップします。

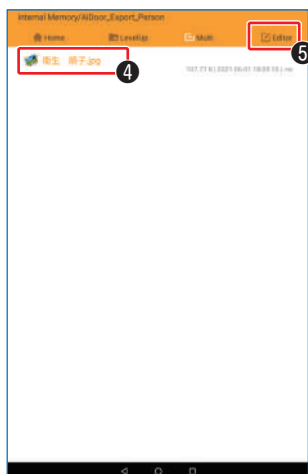
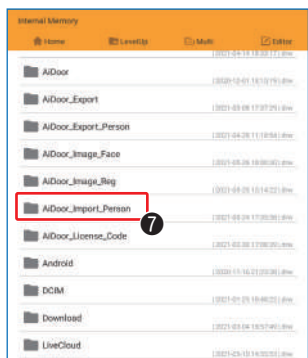
② 「AIDoor_Export_Person」をタップします。

③ 「Multi」アイコンをタップします。

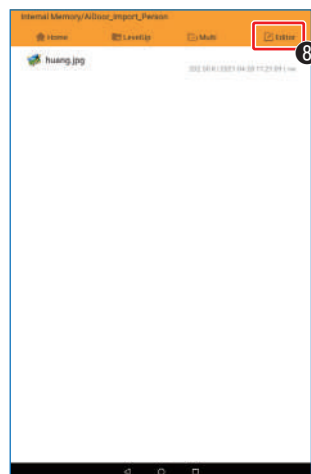


④登録する画像データを選択します。

選択したデータの文字がオレンジに変わっていることを確認してください。(複数の画像を選択する場合は、登録させるデータをすべてタップして選択します。)

**⑤**選択が終わったら、「Editor」アイコンをタップし、サブメニューから「Copy」を選択します。**⑥**ユーザーデータのコピーができれば「Home」アイコンをタップして「Internal Memory」フォルダ画面に戻ります。**⑦**「AIDoor_Import_Person」をタップします。

- ⑧画面右上の「Editor」をタップするとサブメニューがでますので、「Paste」をタップしてデータを貼り付けます。



以降の手順は、USBメモリーから一括登録する場合の⑧～⑬の手順でインポートを行います。(P10～11参照)

■ユーザーデータエクスポート

【1】ユーザーデータをエクスポートする手順(タブレット本体内存)

※プロテゲートモニターのアプリをバージョンアップする際にユーザーデータを一時的に待避させる場合にタブレット本体内存保存を使用します。

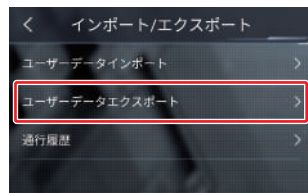
- ①ホーム画面を3秒長押し、管理者登録(ログイン画面)を表示させて、ログインIDとパスワードを入力します。(P6参照)



- ②設定メニューのインポート/エクスポートをタップします。

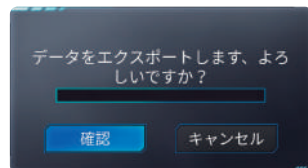


③ユーザーデータエクスポートをタップします。



④確認をタップすると、自動的にエクスポートを行います。

「エクスポートしました」の表示がされると完了です。



⑤エクスポートされたデータは、タブレット本体「Internal Memory」内にある「AIDoor_Export_Person」フォルダーに保存されます。

「Android™ OS」の「Explorer」アプリで確認できます。(P8 参照)

【2】エクスポートしたデータをUSBメモリーにコピーする場合の手順

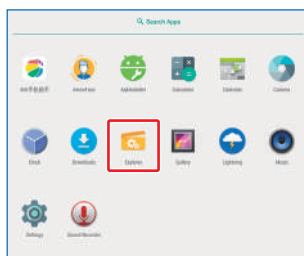
①ホーム画面を3秒長押し、管理者登録（ログイン画面）を表示させて、ログインIDとパスワードを入力します。(P6参照)



②設定画面から「ログアウト」を押し、ポップアップした画面の確認をタップし、Android™ OS画面に入ります。(P8参照)



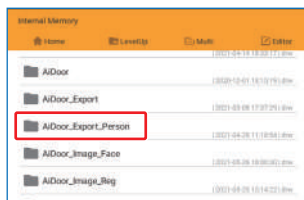
③「Explorer」をタップします。



④「Internal Memory」をタップします。



⑤「AIDoor_Export_Person」をタップします。

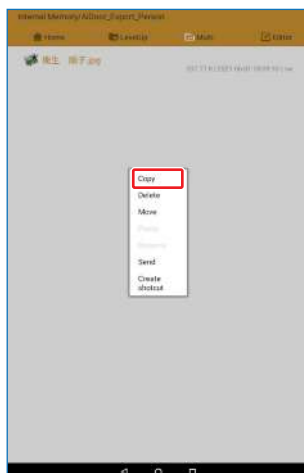


⑥「Multi」アイコンをタップします。

⑦コピーする画像データを選択します。選択したデータの文字がオレンジに変わっていることを確認してください。（複数の画像を選択する場合は、登録させるデータをすべてタップして選択します。）



⑧選択が終わったら、「Editor」アイコンをタップし、サブメニューからCopyを選択します。

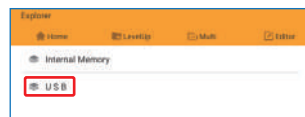


- ⑨ユーザーデータのコピーができたなら「Home」アイコンをタップしてホーム画面に戻ります。



ユーザーデータの貼り付けをします。

- ⑩「USB」をタップして、任意のフォルダを指定します。



- ⑪「Editor」アイコンをタップし、サブメニューから「Paste」を選択します。



- ⑫USBメモリーにデータが保存されていることを確認できれば終了です。

■ 通行履歴

「通行履歴」をタップすると、通行履歴データをエクスポートできます。

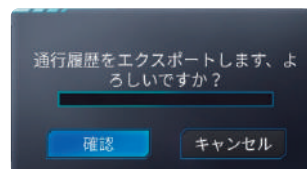
タブレットからの操作でエクスポートする場合は、USBメモリーが必要です。

USBメモリーは別途ご用意ください。

パソコン用ソフトから接続する場合は、USBメモリーは不要です。

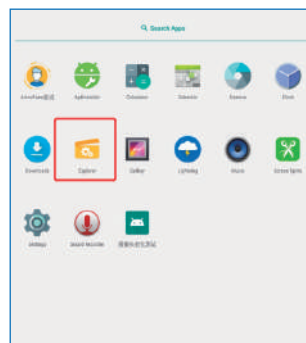
※スタンド側面にあるUSBコネクタにUSBメモリーをさしてください。

「通行履歴をエクスポートします、よろしいですか?」で確認をタップした後、画面が戻ったら、ログアウトをタップします。

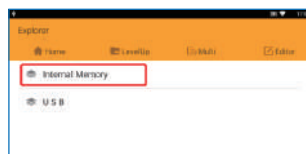


Android™ OS上で、エクスポートしたデータにアクセスします。

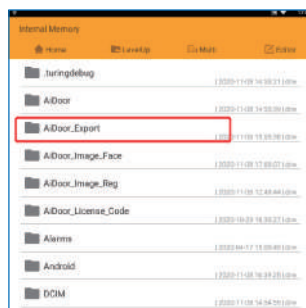
「Explorer」をタップします。



順番に下の階層のフォルダをタップしていきます。



「Internal Memory」-「AiDoor_Export」-「Excel」のフォルダにデータが保存されています。



直近で作成した通行履歴のエクセルデータ名を長押しするとサブメニューが立ち上がりますので、「COPY」をタップします。

USBポートにメモリーを挿入した状態で、「Home」-「USB」-「Editor」-「Paste」で、保存した通行履歴のエクセルデータを USB メモリーに書き込みすることができます。

※エクスポートしたデータはタブレットから削除はされません

「AinnoFace」をタップして、専用アプリを立ち上げます。

※「AinnoFace」のアイコンは、タブレットの下から上へスワイプすると表示されます。

※立ち上げには、少し時間がかかります。

3 システム設定

【1】基本設定

音量

任意の音量に調整できます。

管理者パスワードの変更

システム管理者パスワードを変更できます。

言語設定

表示する言語を設定します。

初期設定は「日本語」です。

入退場ゲート制御

自動ドア開閉の制御に使用します。

初期設定は「OFF」です。

ご使用時は、「ON」に設定してください。

※自動ドア連動機能を使用する場合は、プロテゲートモニター自動ドア連動ユニットと組み合わせでご使用ください。

詳しくは据付説明書とプロテゲートモニター自動ドア連動ユニットの取扱説明書を参照ください。

延長開時間

人と人との測定間隔時間を設定します。

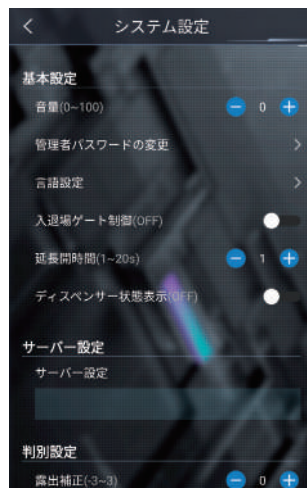
ここで設定した秒数を経過しないと次の測定に移りません。

延長開時間の設定は1～20秒の範囲で設定できます。

ディスプレイ状態表示

初期設定は「OFF」です。

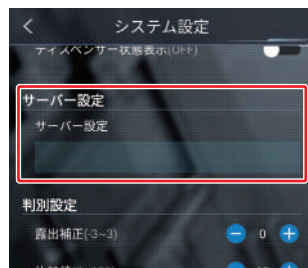
「OFF」でご使用ください。



[2] サーバー設定

通行履歴情報はクラウドサーバーでも管理できます。

※データを活用した独自のシステム構築をご希望の場合の提供データ詳細については、お問い合わせください。



[3] 判別設定

露出補正

カメラの露出補正をします。画像が暗すぎる場合、プラス補正して使用します。

暗すぎる場所や明るすぎる場所など光の当たり具合によっては、生体認証が正常に行われない場合があります。

設置場所を変更してください。

比較値

顔認識精度を変更します。

初期設定は「60」です。

数値を上げると精度が上がります、数値を下げると精度が下がります。

生体認証

この機能をONにすることで、顔認識による生体認証ができます。生体認証はなりすましを防止しますが、「顔情報異常」のエラーが出る場合があります。

初期設定は「OFF」です。

※画面上的カッコ内は、現在の設定状態を表示しています。

生体認証値

生体認証精度を変更します。

初期設定は「5」です。

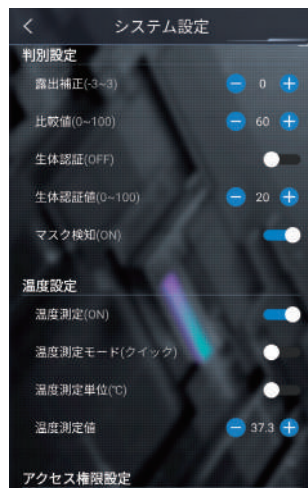
数値を上げると精度が上がります、数値を下げると精度が下がります。

マスク検知

マスク着用判定の「ON」&「OFF」設定です。

初期設定の状態は「ON」です。

※画面上的カッコ内は、現在の設定状態を表示しています。



【4】温度設定

温度測定

“温度測定”の結果を通行の判定条件として使用するか選択します。初期設定は「ON」です。
※画面上のカッコ内は、現在の設定状態を表示しています。

温度測定モード

検出時間を設定します。初期設定は「クイック」モードです。「通常」モードは、測定精度は上がりますが、測定時間が長くなります。

温度測定単位

検温単位 (°C・°F) を変更できます。
初期設定は「°C」です。

温度測定値

エラー判定温度を設定します。
初期設定は「37.3°C」です。
※温度測定の結果、温度が判定値以上の場合にエラー表示と音声案内を行います。



【5】アクセス権限設定

顔認識 (OFF)

※本品の基本仕様では使用できません。

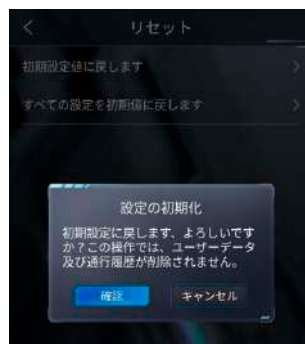
4 リセット

リセットされる範囲が異なる
2種類のリセットがあります。



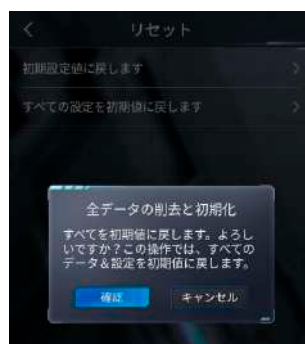
【1】初期設定値に戻します

各設定のみ工場出荷時の設定に戻します。保存されている顔登録データ、通行履歴データは削除されません。



【2】すべての設定を初期値に戻します

保存されている顔登録データ、通行履歴データを削除し、各設定を工場出荷時の設定に戻します。



5 デバイス情報

ソフトウェアバージョン、装置ID、装置名称、IPアドレス、MACアドレス、ストレージ容量など、現在のデバイス構成およびパラメータ情報が表示されます。

クライアント操作のデバイス接続構成にIPアドレスを使用します。



6 再起動

正しく動作しない、画面がフリーズしてしまった場合に電源を入れなおして再起動してください。

タブレット用ACアダプタを抜き差しすることで再起動することができます。

パソコン用ソフト

ソフトのダウンロード

下記URLからプロテゲートモニター用PCソフトの取扱説明書およびアプリをダウンロードしてください。

<https://pro.saraya.com/support/maintenance/protegate/>



URLのプロテゲートサポートにあるパソコン用ソフトのダウンロードボタンを押すと、ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されますので、下記内容を入力いただくとダウンロードが開始されます。

ユーザー名：saraya (半角小文字)

パスワード：2525 (半角)

ダウンロードした圧縮ファイルを解凍します。

動作環境

OS：Windows10以上 (64bitOS)

CPU：インテル® Core™ i3 プロセッサと同等以上

メモリー：2GB以上

ハードディスク容量：128GB以上 (推奨)

日付・時刻設定

日付・時刻設定の変更は、Android™ OSのSettingメニューの中の「Date&time」メニューで設定できます。

Android™ OSメニューは、専用メニューの管理者IDでログインの後に、ログアウトすることで表示されます。

時刻設定が終了したら、Android™ OSの「Setting」メニューの中の「AinnoFace」をタップして、専用アプリを立ち上げます。

※立ち上げには、少し時間がかかります。

項目	内容
名称	プロテゲートモニター用タブレット
サイズ	W130×D27×H242mm
型式	UD-PGM-2
カメラ画素数	200万画素
タブレットサイズ	8インチ
測定距離	30cm～80cm
認識速度	約300～600ms
電源	DC12V/3A
使用環境温度*	-30℃～60℃
使用環境湿度*	0%～90%（結露なきこと）
測定可能温度	35℃～45℃
赤外線温度計測定誤差	±0.3℃
通行履歴記録可能レコード数	約8,000件
ネットワーク	LAN (RJ-45)
	Wi-Fi (Wi-Fi規格) 2.4GHz [IEEE802.11 b/g/n]
自動ドア連動出力	無電圧リレー接点a
自動ドア連動接点容量	AC125V 0.5A DC30V 2A

※ディスプレイと併用する場合は、ディスプレイの使用環境温度および湿度に従ってください。

exFAT形式以外でフォーマットされたUSBメモリーをご使用ください。
exFAT形式でフォーマットされたUSBメモリーは、使用できません。

アフターサービスについて

●アフターサービスでお困りの場合は

アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合はお買い求めの販売店、もしくは当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）にご相談ください。

※故障の場合は“ご購入日”“本製品の型式”“できるだけ詳しい故障状態”をお知らせください。

●転居されるときは

ご転居により、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もってお買い求めの販売店、もしくは当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）にご相談ください。ご転居先での販売店、もしくは最寄りの当社サービス拠点を紹介させていただきます。

商標について

- 「Windows」は、米国またはその他の国における 米国 Microsoft Corporation の商標または登録商標です。
- 「Intel」、「インテル」、「Intel Core」は、米国またはその他の国における Intel Corporation の商標または登録商標です。
- 「Android」は、Google LLCの商標または登録商標です。
- 本取扱説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。
- 各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重致します。

お問い合わせ窓口

サラヤ株式会社

〒546-0013 大阪市東住吉区湯里2-2-8

TEL.06-6797-2525 URL.<https://www.saraya.com/>

電話受付:平日(土日および祝祭日、弊社休日を除く) **9:00~18:00**

●お問い合わせ窓口では、製品のご使用方法やメンテナンスに関するお問い合わせ、最寄りのサービス拠点のご案内を承っております。